

2011年8月29日（月）配信在クリチバ日本国総領事館メールマガジン 121号

●クリチバ治安情報（クリチバ市セントロ地区及びバテル地区における拳銃殺人事件）

21日付当地ガゼッタ・ド・ポーヴォ紙は、20日、セントロ地区及びバテル地区において2件の発砲事件によって計4人が殺害された旨報じています、概要を以下のとおりおしらせします。

1. セントロ地区における殺人事件

午前2時40分頃、クリチバ市セントロ地区ヴィスコンデ・デ・グアラプアヴァ大通りの歩道において殺人事件が発生した。市民警察署第1管轄区警察署モニカ・メイステル署長によると、犯人2名（内1名は19歳（男））はバー（クリスタル・パレスホール）内での喧嘩の後、被害者2名（33歳）を銃で殺害した。犯人は逃走したが逮捕された。

2. バテル地区における殺人事件

午前4時半頃、バテル地区スペイン広場付近にあるバー（セレブレ・バー）内での言い争いから殺害事件に発展し、死亡者2名（18歳（男）、16歳（男））及び負傷者3名（内1名15歳（男））が出た。市民警察殺人課によると、喧嘩はバー内で起こり1人が車両内にある9mm口径のピルトルを取り青年5人に向け発砲、犯人及び仲間は車両で逃走した。